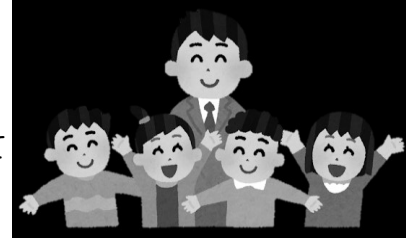


お子さんの楽しい学校生活のために 就学支援シート



子どもには、それぞれよさがあり、豊かな可能性があります。
小学校へ入学するにあたり、幼稚園・保育園・家庭等で、今まで大切に
してきたことや小学校に引き継ぎたいことがあれば、教えてください。
お子さんが、楽しい学校生活を送れるよう、一緒に考えていきましょう。

お子さん のお名前	フリガナ チョウフ タロウ	令和 〇〇 年 5 月 5 日生	
	調布 太郎		
保護者 のお名前	フリガナ チョウフ シンタロウ	連絡先	自宅 042 (4〇〇) 〇〇〇〇
	調布 親太郎		携帯 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
ご住所	調布市 小島町2-36-1 調布〇〇〇 A-101		
現在通っている 保育園・幼稚園・療育機関 等の名前	〇〇保育園	入学を予定され ている小学校名	調布市立〇〇 小学校

1 これまでの成育歴（入園や通園の記録） ※保護者の方が記入してください。

期 間	保育園・幼稚園・療育機関等	備 考
令和〇年6月ごろから 半年ぐらい	聞こえに気になるところがあった。〇〇耳鼻科と●● 聞こえの相談を利用したが、異常なしと言われた。	保育園の先生から聞 こえのことで心配さ れたことは、無い。
令和〇年4月から	大阪市にある◆◆保育園に入園	
令和〇年4月から	調布市へ引越 △△保育園に入園	

2 保護者の方から

これまでの子育ての中で大切にしてきたことや学校にお知らせしたいことなど ※保護者の方が記入してください。

家庭での生活について
ブロック遊びや粘土遊びなど細かな物を作るのが得意です。絵を描くことも好きで、時間が経つのを忘れてしま うほどです。ごはんも食べずに夢中になっているときは、周りの声が聞こえていないかもしれません。妹のこ とをとても可愛がっています。
健康・身体について
体は丈夫で、体調を崩すことは少ないです。今年の1年間、保育園をほとんど休まずに通園しました。 工作遊びに夢中になると、周囲の音が耳に入らず、大人からの指示や話を無視しているように見えてしまうこと があります。大人の男性の大きな声は、とても怖がり、強く叱られるとすごく落ち込みます。
人との関わり・性格・行動について
穏やかな性格なので、人見知りなように思われてしまうことがありますが、実際はお友だちや小さな子とも仲良 く遊んでいます。友だちと一緒に遊んでいるときに、他の子は飽きて他の遊びに行ってしまうと、太郎だけそ に残って大好きな工作を続けていることがあります。
学校での生活について
図工や観察や実験の授業を楽しみにしています。私たちも、「入学、楽しみだね。」と声をかけています。 工作などの好きなことに夢中になり過ぎてしまわないか心配です。みんなと一緒に行動ができるよう、先生から 声をかけてほしいと思います。
その他
工作などは、完成するまで頑張るので、ぜひほめてあげてほしいです。でも、時間を決めてあげないと、頑張り 過ぎてしまうので「今日は、〇時まで。」と事前に教えてあげてほしいです。また、完成させようとあせってい るときは、「来週も続きをやるから大丈夫。」など見通しをもてるように声掛けをお願いしたいです。

3 保育園・幼稚園等から
これまでの成育の中で大切にしてきたこと ※保護者の方と相談して通園先の職員が記入してください。

記入者所属 〇〇〇保育園	記入者氏名 東京 花子	連絡先 042-〇〇〇-〇〇〇〇
健康・身体について 園でも、入園したばかりのころは、聞こえの状態を心配していましたが、太郎くんの集中力の特性を理解して、職員全員が声を掛けてあげるようにしました。注意が向くように促すだけで、スムーズに園での集団生活が送れるようになりました。		
人との関わり・性格・行動について 太郎くんは、大人の指示を無視しているかのように、誤解されてしまうときがあります。大人の低い声で、叱るような言い方をすると、本人がとても怖がって委縮してしまいます。再度、指示をするときは、保育士は声のかけ方に注意を払っています。責めたり・叱ったりせず、初めて話をするように話かけるよう気をつけています。		
園の集団活動で行ってきた工夫や学校でも続けてほしい配慮・その他 教室から園庭に出るとき、園庭から教室に戻るとき、給食前の手洗いのときなどは、必ず、次の行動に気持ちが切り替わっているか見守っています。 夢中で何かをしていて次の行動に気が付かないときは、一人ぼっちにならないように、個別に声掛けなどの気配りが必要です。最近、声を掛ける回数は減っています。ただ、気に掛けることは、必要です。 太郎くんは、ぬり絵や絵を描いたりすることも大好きで、とても丁寧で上手です。ほめてあげながら、「ここを塗るのは、来週やるよ。」など、次の機会を教えてあげると、手を止めて次の行動に移るきっかけになります。 授業中に下を向いたままのときは、絵を描いているかもしれません。声掛けをしないと、ずっと夢中になっていることがあります。視線がどこに向いているかを、細かく確認したほうが良いと思います。		
※療育機関については、関係する資料を添付していただいてもかまいません。		

ご提出いただいた就学支援シートをもとに、小学校は就学前施設と情報共有を行い、必要に応じてお子さん一人一人の状況に応じた学習や生活に関する支援の計画を作ります。

記載の内容について確認しました。 令和 〇 年 1 月 25 日 保護者氏名 調布 親太郎
--

作成・活用の流れ

就学支援シートを事前に入學を予定されている小学校にお持ちいただくことで、小学校の教職員がお子さんのことをより詳しく理解することができ、学校生活に必要な支援を受けることに繋がります。

時期 などの 目安	1 2～1 月頃 表面は保護者の方がご記入ください。	1～2 月頃 裏面は在籍している幼稚園や保育園、調布市子ども発達センターなどの職員が保護者の方と一緒に相談しながら記入します。	2 月頃 記入後、お子さんが入學を予定されている小学校に保護者の方がお持ちください。 (事前に小学校に電話連絡し、いただくようお願いいたします。)	2～3 月頃 学校と面談を実施します。お子さんについてお知らせしたいことを、小学校にお伝えください。	入 学 後 小学校は在籍園等と情報共有を行い、お子さん一人一人の状況に応じた学習や生活に関する支援の計画を作成します。
-----------------	-------------------------------	--	---	---	--